
空を仰ぐ

ロースト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空を仰ぐ

【Nコード】

N3627M

【作者名】

ロースト

【あらすじ】

過去の何も出来なかった自分との決別、飛び出すことの恐怖と期待。

幸せな虚像の世界、何もかもを捨てて。

それでもあの空を焦がれてやまないから。

空を仰ぐ

明日へと続く輝かしいこの流れ、今
羽ばたこう、巢に居座り続けても何も変わらないから
期待と未知に溢れた蒼い心とともに

今までの羨むだけの自分と決別する
何も出来ない自分を置いて行こう
今までの自分は何だったのだろう
誇れるところのない虚像だったではないか

F l y a w a y

それが必要だと気づかなかった
でも今はもう躊躇いはしない
ほんの僅かな勇気さえなかったあの頃

絡め取る鎖で傷を負っても止められない
自由の翼を限界以上に伸ばし飛び出す
あの青く広大な空へと舞い出られるのなら多少の痛みも犠牲も厭わ
ない

そのためなら愚か者の名でも着せられてやろう
常識や規則という拘束に捕らわれないでいたい
例え異端と奇異の眼で見られても
生きたいように生きなければ意味は無いから
それを教えてくれた、もう旅立ってしまった人

満ち足りた幸福、満足できる安寧、優しい平和
何でも捨ててみせる

真実を知るため、ここを飛び出していく
ここが仮初の檻だと知ってしまったから

夢は覚め、残滓は残っているけれど崩れ去ってしまった

今まで、何も知らずに白いままでいたつもりが少しずつ汚れていっ
ていたんだ

見えていなかった現実と、

偽物の幸せに落ち着いていた自分と、

大切に、大切に、直前にありすぎて何がなんだかわからなくなって
いた一番

さあ出て行こう、自分のために

夢を描き生きてゆく

飛び立つ Fly away

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3627m/>

空を仰ぐ

2010年10月11日02時57分発行